

2021 年度 最終 全国有名国公私大模試  
採点基準 数学（文系・理系）

【共通事項】

1. 約分の未了，根号内の整理不備は1点減点
2. 分母の有理化の不備については減点なし
3. 別解の配点は解答の配点に準ずる

【文系】（100点満点）

第1問（24点満点）

- (1) ～ (3)（配点各8点）（各4点）

第2問（16点満点）

- (1) ～ (2)（配点各8点）（各4点）

第3問（16点満点）

- (1) ～ (2)（配点各8点）（ア 8点，イ・ウ 完答8点）

第4問（30点満点）

- (1)（配点14点）（ア 2点，イ～エ 各4点）

- (2)（配点8点）

- $X_1 X_2 X_3 \cdots X_{n+1} = 1$  となる玉の取り出し方を考察して2点
- $X_1 X_2 X_3 \cdots X_{n+1} = 1$  となる確率を立式して2点
- $p_{n+1}$  を  $p_n, q_n$  を用いて表して4点

- (3)（配点8点）

- $p_{n+1}$  を  $p_n$  を用いて表して1点
- 式を整理し  $a_n = 2^n p_n$  とおき， $a_{n+1}$  を  $a_n$  を用いて表して4点
- 途中の計算と答えに3点

第5問（30点満点）

- (1)（配点6点）

- $f\left(\frac{\pi}{3}\right) = 1, f\left(\frac{\pi}{2}\right) = \sqrt{3}$  より，それぞれ代入して4点（各2点）
- 答えに2点

- (2)（配点8点）

- 加法定理を用いて  $f(x)$  を変形して4点
- 答えに4点（各2点）

(3) (配点 6 点)

- グラフを正しく図示して 6 点

(4) (配点 10 点)

(i) (配点 4 点)

- グラフから答えを求めて 4 点

(ii) (配点 6 点)

- グラフの対称性から  $s, t$  の関係式を考察して 3 点
- 答えに 3 点

### 第 6 問 (30 点満点)

(1) (配点 12 点) (ア・イ 完答 3 点, ウ～オ 各 3 点)

(2) (配点 6 点)

- $\angle BAD = \angle DAC, \angle DAC = \angle AEG, \angle AEG = \angle ADG, \angle BAD = \angle ADG$  をそれぞれ示して 4 点(各 1 点)
- 題意を証明して 2 点

(3) (配点 6 点)

- 線分  $DH$  の長さを求めて 3 点
- 線分  $EH$  の長さを求めて 3 点

(4) (配点 6 点)

- $AH : HE : EC$  を求めて 2 点
- $T$  を  $\triangle BEH$  を用いて表して 2 点
- 答えに 2 点

### 第 7 問 (30 点満点)

(1) (配点 6 点)

- $C$  が  $(1, 2), (-2, 11)$  を通ることから連立方程式を作って 2 (各 1 点)
- 途中の計算と答えに 4 点

(2) (配点 6 点)

- $C$  を平行移動したグラフの方程式を立式して 3 点
- 答えに 3 点

(3) (配点 6 点)

- $f(x)=0$  のときを考察して 2 点
- 答えに 4 点

(4) (配点 12 点)

(i) (配点 6 点)

- $2 \leq x \leq k$  における  $f(x)$  の最大値について, 正しく場合分けして 2 点
- それぞれの場合の最大値を求めて 4 点 (各 2 点)

(ii) (配点 6 点)

- $k > 6$  のとき最大値が 10 以下になる条件を考察して 4 点
- 答えに 2 点

**【理系】(ⅡB型, Ⅲ型 200点満点 / ⅠA型 150点満点)**

**第1問 (30点満点)**

- (1) ~ (3) (配点各 10点) (各 5点)

**第2問 (20点満点)**

- (1) ~ (2) (配点各 10点) (各 5点)

**第3問 (20点満点)**

- (1) ~ (2) (配点各 10点) (各 5点)

**第4問 (20点満点)**

- (1) ~ (2) (配点各 10点) (ア 10点, イ・ウ 完答 10点)

**第5問 (50点満点)**

- (1) (配点 15点)

- 楕円  $C$  の焦点の座標から条件式を求めて 3点
- 楕円  $C$  が点  $\left(1, \frac{3}{2}\right)$  を通ることから条件式を求めて 3点
- 途中の計算と答えに 9点

- (2) (配点 14点)

- 直線  $l$  の方程式を求めて 3点
- 点  $F$  と直線  $l$  の距離を立式して 3点
- 点  $P$  は楕円  $C$  上の点であることから, 方程式に代入して 3点
- 線分  $FH$  の長さを求めて 5点

- (3) (配点 6点)

- 直線  $l$  の方程式に  $y=0$  を代入し, 点  $A$  の  $x$  座標を求めて 3点
- 答えに 3点

- (4) (配点 15点)

- $FH:FH'$  を求めて 3点
- $FP$  の長さを求めて 3点。
- $F'P$  の長さを求めて 3点
- 正しく証明して 6点

第6問 (50点満点)

(1) (配点 18点)

- 題意を図示して3点
- $S(t)$ を求める式を立式して6点
- 途中の計算と答えに9点

(2) (配点 17点)

- $S'(t)$ を求めて6点
- $S(t)$ の増減表を示して3点
- 途中の計算と答えに8点

(3) (配点 15点)

- $\lim_{t \rightarrow +0} S(t)$ ,  $\lim_{t \rightarrow 1-0} S(t)$ の値を求めて6点 (各3点)
- 途中の計算と答えに9点

第7問 (50点満点)

(1) (配点 21点) (ア 3点, イ~エ 各6点)

(2) (配点 14点)

- $X_1 X_2 X_3 \cdots X_{n+1} = 1$ となる玉の取り出し方を考察して3点
- $X_1 X_2 X_3 \cdots X_{n+1} = 1$ となる確率を立式して3点
- $p_{n+1}$ を $p_n, q_n$ を用いて表して8点

(3) (配点 15点)

- $p_{n+1}$ を $p_n$ を用いて表して3点
- 式を整理し $a_n = 2^n p_n$ とおき,  $a_{n+1}$ を $a_n$ を用いて表して6点
- 途中の計算と答えに6点

第8問 (50点満点)

(1) (配点 17点)

- $\overrightarrow{OA} = \vec{a}, \overrightarrow{OB} = \vec{b}, \overrightarrow{OC} = \vec{c}$ とし,  $\vec{a} \cdot \vec{b}, \vec{c} \cdot \vec{a}$ を求めて3点
- 点Mは辺BCの中点より $\overrightarrow{OM}$ を $\vec{b}, \vec{c}$ を用いて表して3点
- $OM \perp AB$ より,  $\overrightarrow{OM} \cdot \overrightarrow{AB} = 0$ を用いて3点
- $\vec{b} \cdot \vec{c}$ を求めて3点
- 正しく証明して5点

(2) (配点 13点)

- $OM \perp AB, OM \perp BC$ より,  $OM \perp (\text{平面}ABC)$ であることを考察して3点
- $\triangle ABC$ 面積を求めて3点
- 線分OMの長さを求めて3点
- 答えに4点

(3) (配点 20点)

- $\overrightarrow{MN}$  を  $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$  を用いて表して 3 点
- $|\overrightarrow{MN}|$  を求めて 4 点
- $\overrightarrow{OB} \cdot \overrightarrow{MN}$  を求めて 4 点
- $\overrightarrow{OB}, \overrightarrow{MN}$  のなす角を求めて 7 点
- 答えに 2 点

第 9 問 (50 点満点)

(1) (配点 10 点)

- $f\left(\frac{\pi}{3}\right)=1, f\left(\frac{\pi}{2}\right)=\sqrt{3}$  より, それぞれ代入して 6 点 (各 3 点)
- 答えに 4 点

(2) (配点 13 点)

- 加法定理を用いて  $f(x)$  を変形して 7 点
- 答えに 6 点 (各 3 点)

(3) (配点 10 点)

- グラフを正しく図示して 10 点

(4) (配点 17 点)

(i) (配点 7 点)

- グラフから答えを求めて 7 点

(ii) (配点 10 点)

- グラフの対称性から  $s, t$  の関係式を考察して 5 点
- 答えに 5 点

第 10 問 (50 点満点)

(1) (配点 20 点) (ア・イ 完答 5 点, ウ～オ 各 5 点)

(2) (配点 10 点)

- $\angle BAD = \angle DAC, \angle DAC = \angle AEG, \angle AEG = \angle ADG, \angle BAD = \angle ADG$  をそれぞれ示して 8 点 (各 2 点)
- 題意を証明して 2 点

(3) (配点 10 点)

- 線分 DH の長さを求めて 5 点
- 線分 EH の長さを求めて 5 点

(4) (配点 10 点)

- $AH : HE : EC$  を求めて 3 点
- T を  $\triangle BEH$  を用いて表して 3 点
- 答えに 4 点

第 11 問 (50 点満点)

(1) (配点 10 点)

- $C$  が  $(1, 2), (-2, 11)$  を通ることから連立方程式を作って 4 (各 2 点)
- 途中の計算と答えに 6 点

(2) (配点 10 点)

- $C$  を平行移動したグラフの方程式を立式して 5 点
- 答えに 5 点

(3) (配点 10 点)

- $f(x)=0$  のときを考察して 3 点
- 答えに 7 点

(4) (配点 20 点)

(i) (配点 10 点)

- $2 \leq x \leq k$  における  $f(x)$  の最大値について, 正しく場合分けして 4 点
- それぞれの場合の最大値を求めて 6 点 (各 3 点)

(ii) (配点 10 点)

- $k > 6$  のとき最大値が 10 以下になる条件を考察して 6 点
- 答えに 4 点